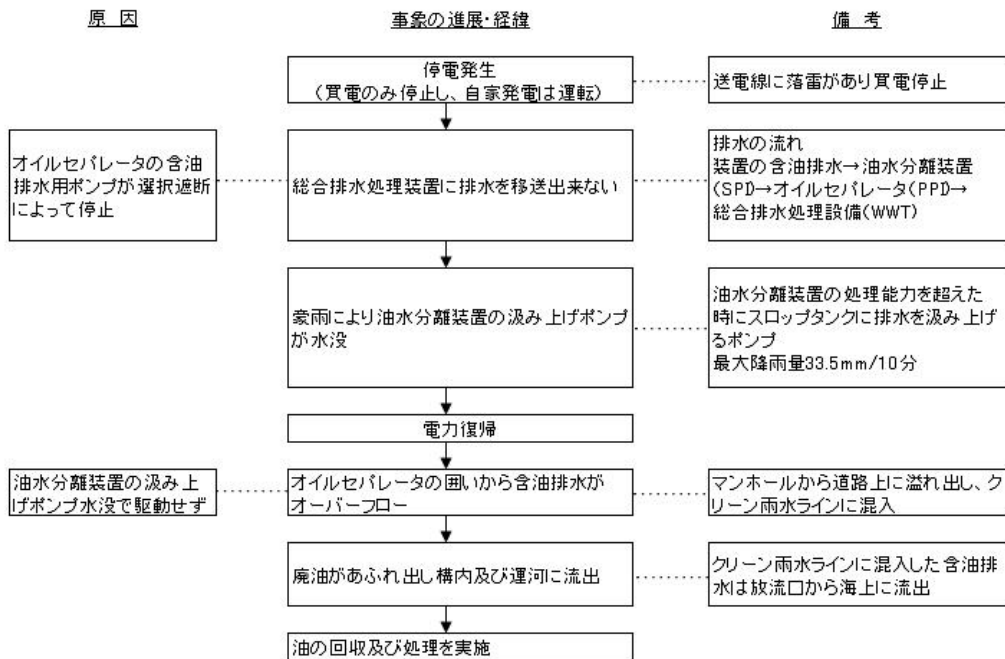




豪雨のためオイルセパレータから含油排水が溢れ運河に流出

事象進展図

00116	豪雨のためオイルセパレータから含油排水が溢れ運河に流出
発災年月日	1995年6月20日
装置	総合排水処理装置
運転状況	総合排水処理装置に排水を移送中
特徴	停電でポンプ停止さらに豪雨により、油水分離装置の汲み上げポンプも水没、電源復旧後も機能喪失し、排水が漏洩



再発防止策

- ・オイルセパレータの電動ポンプの選択遮断順位を選択遮断から外し、停電時でも自家発電で継続できるようにする。
- ・油水分離装置の電動汲み上げポンプが豪雨時でも水没しないように基礎を高くする。

安全専門家コメント

- ・10年間で1回くらい発生する極端な集中豪雨への対応策を詳細に見直すと、設備やシステムの不備に気づく。10年間で1回のため、設備の更新を必要がないものもあるので、その旨を非常時の対応マニュアルに記入し、発生したら他の手段で補充できるようにする。
- ・要はめったに起こることのない自然災害に対しては、詳細な対応マニュアルを準備し、時々訓練をすることで災害の拡大を防ぐ。

引き金事象発生の原因

停電による選択遮断および水没により排水ポンプ2台が同時に停止

事故の引き金事象

オイルセパレータがオーバーフロー

事故に関係した直接・間接要因

《設計要因》
・プロセス設計不良



豪雨のためオイルセパレータから含油排水が溢れ運河に流出

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・川崎市消防局予防部保安課、オイルセパレーター廃油流出事故、川崎市コンピュータ安全対策委員会資料
- ・消防庁、危険物に係る事故事例 - 平成7年、P.504-505、P.1232-1233

▶ 添付資料



[図1 流動接触分解装置含油排水フロー図](#) (72 KB)



[図2 含油排水フロー図](#) (61 KB)

▶ キーワード(> 同義語)



遠心式ポンプ



水処理設備系



環境関連設備 > 環境関連装置

▶ 関連情報